

社会貢献活動（インターンシップ）の実施報告

(一社) 札幌林業土木協会

活動内容	岩見沢農業高等学校森林科学科3年生現地見学会
1 実施年月日 : 令和4年8月2日(火) 2 実施場所 : 北海道余市郡余市町浜中国有林及び白岩国有林 石狩森林管理署管内 3 参加会員数 : 岩見沢農業高等学校(生徒17名、教諭2名) 北海道森林管理局5名、空知森林管理署2名、会員企業1社 1名、事務局1名 計28名。 4 活動内容 :	<p>当協会では、平成27年度(令和2年度はコロナ渦で未実施)から森林土木技術の担い手の確保を目的として岩見沢農業高等学校の3年生を対象とした森林土木工事現地見学会を実施しています。今年度は石狩森林管理署管内の治山工事箇所で開催しました。</p> <p>浜中地区治山工事現場到着後、最初に北海道森林管理局治山課齋藤専門官から治山事業の概要や、北海道森林管理局管内における治山工事及び職場状況等について説明がありました。</p> <p>その後、浜中地区治山工事山腹工(簡易法枠工ほか)、白岩地区治山工事山腹工(緑化伏工ほか)箇所を見学し、石狩森林管理署担当者及び施工している岸本産業株式会社の現場代理人から工事概要について説明しました。</p> <p>生徒から「作業で最も苦労した点」「急傾斜地での施工方法」などの質問があり、森林管理署監督職員や現場代理人が丁寧に説明しました。</p> <p>見学会の終わりに、生徒の代表から「現場を見ることができ貴重な経験になった。この経験を進路選択に活かしたい」と謝辞がありました。</p>
活動写真	
齋藤専門官からの概要説明	浜中地区治山工事現場
白岩地区治山工事現場	生徒からの謝辞

北海道建設新聞

2022年
(令和4年)

8月4日
木曜日

HOKKAIDO
KENSETSU
SHIMBUN.

作業の難しさ伝える

札幌林業土木協会 岩見沢農高生に

現場見学会

【小樽】札幌林業土木協会(会本専一)会舎では2日、岸本産業が全市町内で施工する石狩森林管理署発注の浜中地区治山なごろ現場の見学会を開いた。岩見沢農高森林科の3年生ら17人に実物の法枠を見せるなどし、作業の難しさを伝えた。森林土木分野の担い手確保に向けた取り組みの一環、職業選択に役立て

てもらおうと同高森林科学科3年生を対象に毎年開いている。生徒らは石狩森林管理署、北海道森林管理局、岸本産業の各担当者による案内で、浜中地区と白岩地区の施工箇所を訪れた。浜中地区では、同社の掘祥和工事部土木課長が工事の状況を紹介。人力法切りやバックホーを使っ



た法面掘削、モルタル吹き付けの流れを写真付きで説明した。続いて、法枠

下部で固きなどを触って確かめたほか、昇降階段を上って上部から迫力を体感した。

生徒から「作業で最も苦勞した点は」などの質問があり、堀課長は「水処理が一番難しかった。降雨による流水をどこにどう逃がすかが重要なポイント」と答えた。